

## サーモグラフィ法によるスポット溶接の非破壊評価

水野和康\*<sup>1</sup> 松生秀正\*<sup>1</sup>

Evaluation of Spot Welding by Thermographic NDT

Kazuyasu MIZUNO and Hidemasa MATSUO

スポット溶接の評価にサーモグラフィ法を適用するために計算機シミュレーションを行ない、適当な熱の加え方と評価方法を検討した。さらに、実際に作成したスポット溶接試料にその手法を適用し、非破壊評価を試みた。その結果以下のことが分かった。

- 1) スポット溶接にサーモグラフィ法を適用する場合、とくに有効な表面温度分布が得られる加熱方法はなかった。
- 2) 接合領域の境界は、温度分布勾配ピーク位置の約 0.5mm 内側に存在した。
- 3) 条件の良い試料についてはサーモグラフィ法による結果と破壊検査による結果に相関関係が見られた。
- 4) サーモグラフィ法による検査結果はコロナボンド部などまで含んだものになると思われる。

---

\*<sup>1</sup> 機械電子部